



令和4年度 長与町スポーツ施設登録団体説明会

令和4年度から、スポーツ施設の利便性を向上させるため、予約方法および使用料の支払方法を変更させていただきます。説明会を開催しますので、以下のとおりご出席ください。

時 2月22日(火) 19時30分～(2時間程度)

所 町民体育館

対 令和4年度にスポーツ施設を利用する予定がある団体の代表者

結果 第14回 町冬季ソフトバレーボール大会

時 12月12日 所 町民体育館

【一般の部】①きららB ②きららA ③きららC

【フリー女子の部】①CHEER'S 他 参加者9チーム80名

結果 町冬季 ターゲット・バードゴルフ大会

時 12月21日 所 長与シーサイドパーク多目的広場

他 参加者 23人

① 下野 寿恵香 ② 山本 秀子 ③ 水野 清美

結果 第23回長与CUP 小学生スポーツ大会卓球競技会

時 12月4日 所 町民体育館

他 主催 卓球協会

男子5年生以上

①早野 徠輝 ②松井 明人 ③赤木 陽人、山口 里樹

男子4年生以下

①高木 隆ノ介 ②赤木 羽玖 ③川脇 絆、藤崎 陽仁

女子5年生以上

①山崎 ゆき捺 ②島元 舞彩 ③山本 結希奈、柳原 優理

女子4年生以下

①松元 陽奈 ②林 碧依 ③松元 美空、後藤 渚

男子団体戦

①南小(山口・矢口・松村・山崎・吉田)

②北小A(林・松井・尾崎・山本)

③長与小A(石井・川脇・柳原・下山)

女子団体戦

①長与小(島元・柳原・野中・来海)

②北小A(山本・林・山口・後藤・井手)

③北小B(尾崎・入江・松岡・川口)

町民によるコミュニティ掲示板

長与再発見

—カボチャのブラサガリ栽培—

高田郷のふれあい農園で実ったカボチャです。テレビ放映でヒントを得て、思い付きのまま挑戦してみました。最大で直径15cm、長さ30cm、重さ約1.5kgのものが採れました。

採れたカボチャは、共同で農園を利用している仲間におすそ分けしました。スープや煮付け、天ぷらにして美味しくいただきました。(P.N 野菜造り迷人)



—新春クオリティ（輪投げ）大会—



1月9日、ニュータウン北公園で、自治会、老人クラブ、子ども会で新年交歓会として2年ぶりに実施しました。公園の中央に位置する約5mのやぐらの火柱を背に、子どもから年配の方まで、和気あいあいとした雰囲気でもクオリティ（輪投げ）を楽しみ、交流を深めました。

子どもの部では、小学4年生以上には順位別に賞品を、3年生以下には体験をしてもらい参加賞を贈呈しました。



大人の部では男女22人が参加し、入賞者15人には賞品を、その他7名には参加賞として町指定ゴミ袋が授与され、非常に喜ばれました。

湯せん小袋入ぜんざいと小餅が持ち帰りとして提供され、余韻が残るイベントとなりました。

仲よしクラブ 会長 花田 淳司

—道の尾自治会「鬼火焚き」—



1月8日、道の尾グラウンドで鬼火焚きを行い1年間の無病息災と家内安全を祈りました。午前9時から、長さ5メートルの孟宗竹で櫓（やぐら）の組立て作業を行い、12時過ぎに完成しました。各家庭から持ち寄った門松やしめ縄などの正月飾りを櫓に入れ、子どもたちにより点火されました。竹が勢いよく燃え上がり、音を立てて破裂すると、皆で「鬼の骨！」と叫んで悪霊を追い払いました。



婦人部が用意したぜんざいやお酒が振る舞われ、持参した正月のお餅や芋を残り火で焼いて食べる姿も見られました。消防団第6分団の方々が消火の手伝いと確認にきてくださり無事行事が終了しました。参加者の絆も強まり、充実した楽しい日を過ごしました。

道の尾自治会 会長 丸山 一郎



長与二中野球部 初の全国大会へ!

中学軟式野球の「春のセンバツ」と称される「文部科学大臣杯第13回全日本少年春季軟式野球大会」に、長崎県代表として長与第二中学校野球部が出場します。昨年9月の郡予選を接戦で勝ち上がると、10月の県大会では県内の強豪チームを次々に破り、本大会（3月静岡開催）への切符をつかみとりました。激戦を通して選手たちは大きく成長することができました。

同校野球部の全国大会出場は初! 甲子園常連校の中等部やクラブチームなど強豪ひしめく大会に挑みます。「初戦突破」を目指し日々練習に励む長与第二中学校野球部への応援をよろしくお願いたします。



長与レンジャー

長与レンジャー 代表 本多美貴

私たち“長与レンジャー”は、長崎県立大学シーボルト校の学生7人で、今回行ったイベントと同時に立ち上げた団体です。イベントの企画や運営はすべて大学生が行っています。



～ 12月18日(土) 異文化交流「長崎の留学生と交流をしよう!」を開催しました ～

コロナ禍で異文化交流が激減し、町内の子どもたちと留学生がふれあう機会を作れないかと思い、長与南地区コミュニティ運営協議会の方にもご協力いただきイベントを開催しました。

当日は、地元の小学生8人とベトナム人留学生4人が参加し、「長与のあったらいいな」のアイデアを見つけることを目的に、留学生の母国紹介や交流・ディスカッションを行い、ふるさつを見つめ直すとともに、郷土愛や多文化共生についての認識・関心を高める機会となりました。

うまくいくか当日まで不安でしたが、元気な小学生に圧倒され、最後まで盛り上がることができ、留学生も子どもたちとの関わりをととても喜んでいました。今後も異文化交流イベントを続けていきますので、ぜひご参加をお待ちしています!



※撮影時のみマスクを外しています。